

人生会議

～決めなくていいからいっぱい話をしよう～

JCHO九州病院

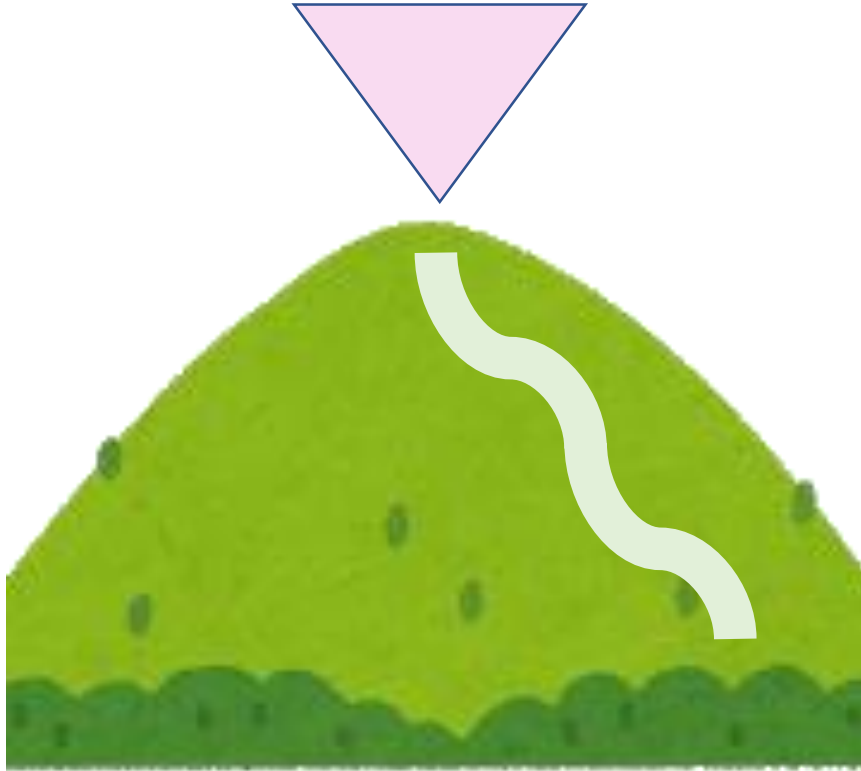
緩和ケア認定看護師

進藤美舟

三好典子

終活と老活

エンディング、死



終活

人生の終わりに向けて
備えをする活動
自分が死んだ後のこと

老活

死だけを取りあげない
で、自分らしく老いて
いきいきと生きる

人生会議 アドバンス・ケア・プランニング

自らが希望する医療・ケアを受けるために
大切にしていることや望んでいること
どこで、どのような医療・ケアを望むかを
自分自身で前もって考え
周囲の信頼する人たちと話し合い
共有すること

人生会議のステップ

ステップ 1：考えてみましょう

ステップ 2：信頼できる人が誰かを考えてみましょう

ステップ 3：主治医に質問してみましょう

ステップ 4：話し合みましょう

ステップ 5：伝えましょう

これから、どのようなことや何を大切に生活したいですか？

仕事を続けたい
家族との時間を大切にしたい
孫の成長を楽しみにしている
趣味や自分の生きがいを続けたい
穏やかな人生を送りたい



病気や介護が必要になった時に どこで暮らしたいですか？



●自宅で
住み慣れた家で
訪問看護などを
受ける



●病院で
入院して治療や
看護を受ける



●施設で
専門の施設で
治療や介護を
受ける

もし、がんや難病と診断された時 どのような医療・ケアを 希望しますか？

- 病名を告知して欲しいですか？
- 治療・ケアについての希望がありますか？
してほしくないことがありますか？

最後まで積極的治療を受ける
苦しい治療は受けたくない
治療の効果がなければ苦痛だけを取ってもらいたい
きれいにしてほしい 一人にしないでほしい



もし、認知症などで自分の意思表示ができなくなった時、信頼できる人は？

- 自分の代わりに誰に判断をしてもらいたいのですか？
- 自分の意思を家族に伝えてますか？

治療についての希望
どこで療養したいか
やり残していることなど・・・



どのようなタイミングで考えることがよいのか？

たとえば



疾患の
診断・告知



疾患の
再発・進行



治療の中止



終末期の
話し合い

その他

友人・知人の
死

老いを
感じたとき

引越し・転職

結婚・出産

いま 考えたい将来を考える

- 考えたいこと、知りたいことは人それぞれです。
考えたくないときに無理に考える必要はありません
- ご自身が「考えてみよう」ということまで
でよいのです
- 考えや気持ちは変わっていい



あなたの気持ちを伝えましょう
話し合いましょう
決めなくていいからいっぱい話をしよう

考えを代弁して
くださる方と



医療者と



JCHO九州病院は
『地域がん診療連携拠点病院』として
がん医療に取り組んでいます

ひとりで抱えず相談してみませんか？
どなたでもご相談できます



がん相談支援センター

電話またはメールまたは直接お越し下さい

☎ 093-641-9715 (直通)

k-shienbu@kyusyu.jcho.go.jp